



環境方針

当社は、地球環境と自然保全に努め、より安全な製品を提供し続けて『環境のカンボウ』を目指します。

『環境基本方針』

当社は産業資材、工業資材、生活資材及びその他の樹脂加工繊維製品の生産を中心とした企業活動において、環境負荷の低減を目指し、以下の方針に則って行動します。

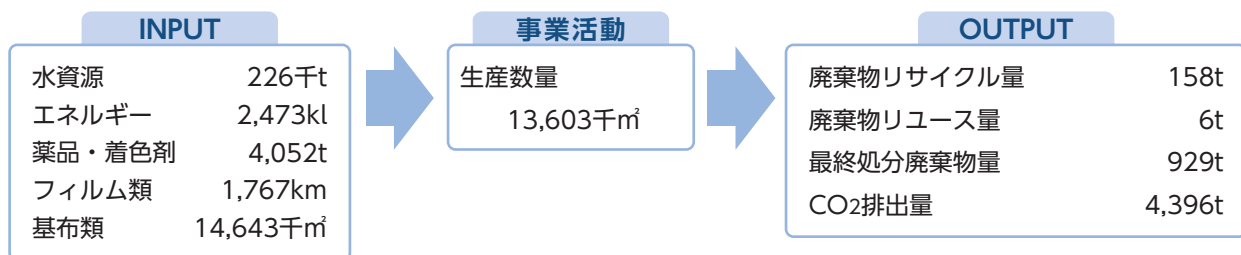
1. 当社は、地域社会と協調し、対話を大切にし、環境管理活動を通じて社会に貢献します。
2. 当社の事業活動において、省資源、廃棄物の削減、環境負荷物質の管理を行い、汚染の予防を含めた、より良い環境の維持、向上に取り組みます。
3. 定期的な内部環境監査の実施により、環境管理活動の実施状況と結果を確認し、環境マネジメントシステムの継続的な改善に努めます。
4. 当社の事業活動に関する環境関連法規制及びその他の要求事項を遵守します。
5. 当社の事業活動にかかわる環境側面について、環境目的及び目標を設定します。また、環境目的及び目標は、環境方針と共に、年一回見直しを行います。
6. 環境方針は、環境方針書として文書化し、環境マネジメントシステムにより実行、維持します。
7. 環境方針は、全従業員に周知認識し、方針に則って行動するように、全従業員に対する教育、訓練を実施します。

本環境方針は、社外からの要求、その他必要に応じて公表します。

改定 2008年4月1日

事業活動における環境負荷(福井工場)

当社では、事業活動におけるエネルギー・資源の使用量 (INPUT) と環境への排出量・廃棄物量 (OUTPUT) を正確に把握することにより、総合的に環境負荷の低減に努めています。



環境負荷低減製品開発への取り組み

近年、お客様から環境配慮の要望が増えています。環境推進地域である欧州において様々な化学物質の規制が進められている中、材料選定の見直しや、バイオマス素材の使用など、グリーンな製品設計を進めています。既存製品に関しても、長寿命化によって少しでも廃棄物を減らすことができるように、改善・改良を行っています。

今後もカンボウプラスでは、環境負荷を低減するための製品開発に取り組んでいきます。

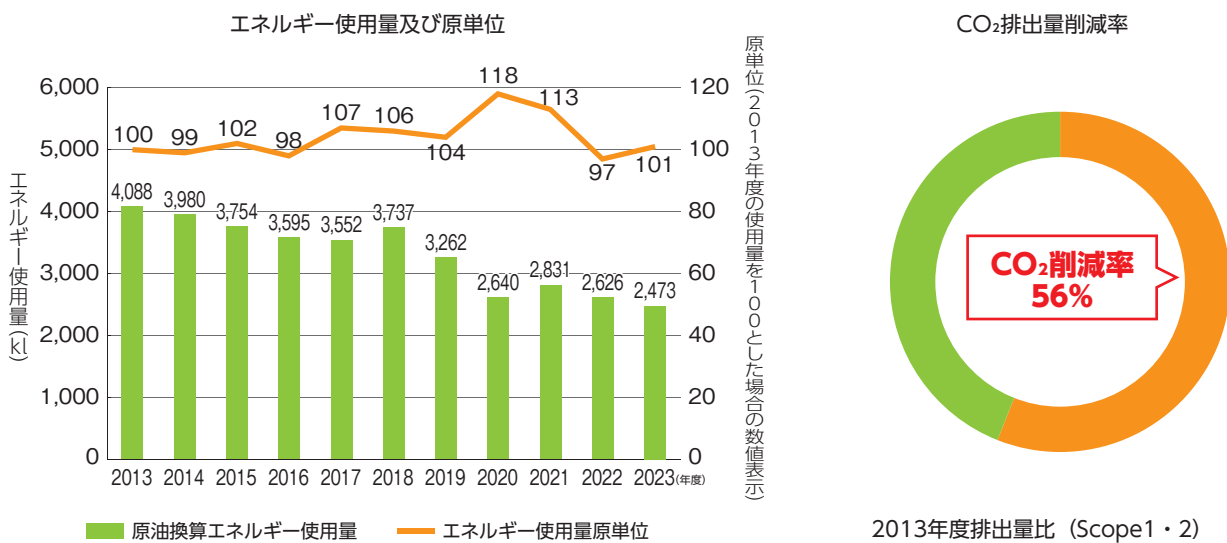


エネルギー消費量とCO₂排出量(福井工場)

昨年度は工場内事務所建屋2棟のLED化を実施しました。福井工場の蛍光灯のLED化は90%を超えました。また蒸気設備関係では蒸気使用量が増加する冬季前にスチームトラップの点検、交換を実施しました。また生産数量は上期ではほぼ計画通りでしたが、下期は生産調整を実施しました。そのため2022年度に比べて生産量（㎡数）は約9.6%減となりました。また2023年8月から工場電力を100%カーボンフリー電力に変更いたしました。

エネルギー消費原単位では、前年より約4.2%増加、CO₂排出量原単位につきましては、約22%の削減となりました。

引き続き照明のLED化、保温材の補修、スチームトラップの状態監視を継続実施いたします。また、省エネ設備への更新、再生可能エネルギー、燃料転換、の調査・研究についても引き続き進めます。



地球温暖化防止への取り組み

地球環境を考える上で、企業のCO₂排出量削減への取り組みは非常に重要な役割を担っています。CO₂排出量削減の取り組みとして、照明のLED化（水銀灯含む）・省エネ設備導入・カーボンフリー電力の活用・環境負荷低減商品の開発・クールビズ・ノーマイカーデーなどの取り組みを従業員一丸となって推進しています。



工場倉庫の水銀灯のLED化

工場内の186灯の水銀灯をLED照明へ変更しています。これにより年間121,705kWhの消費電力量を削減できました。また、蛍光灯照明のLED化も進めており、さらに消費電力量の削減を目指しています。

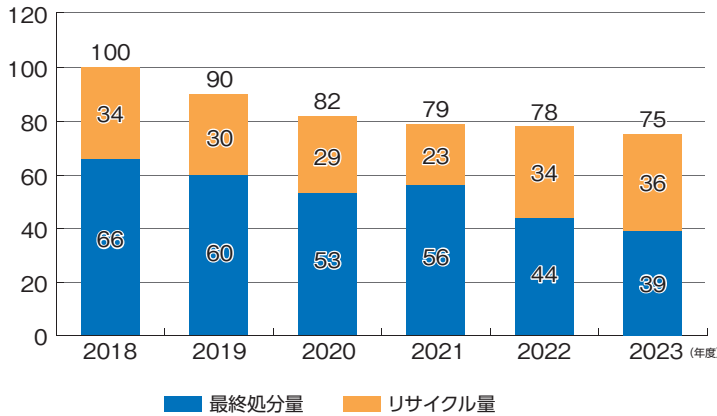


廃棄物削減への取り組み(福井工場)

昨年度より生産量が減少し、廃棄物の総量も減少しました。リサイクル・リユースへの取り組みの結果、リサイクル率が向上しました。今後も、再生が困難な廃棄物の削減と再生への取り組みを推進していきます。

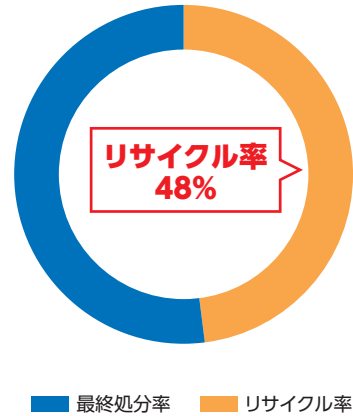
廃棄物・リサイクル量推移

(注) 2018年度を100とした場合の指数表示となっています。



2023年度リサイクル率

(注) リサイクル率にはサーマルリサイクルを含みます。

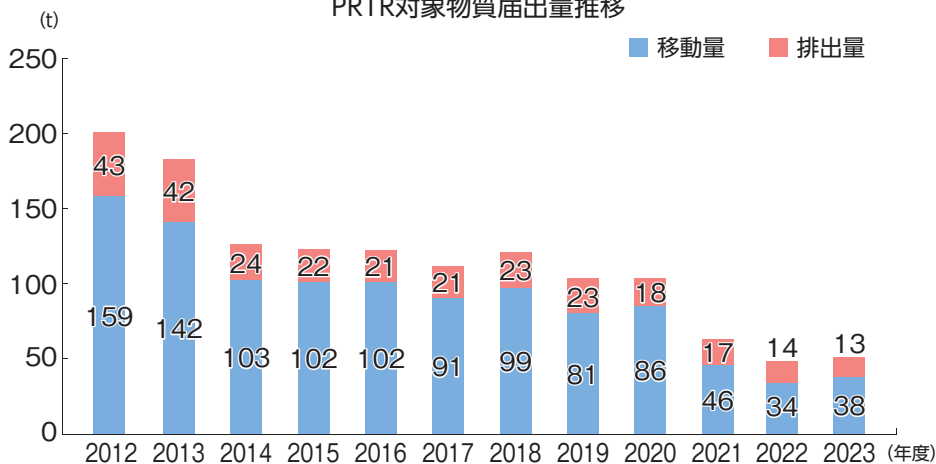


PRTR法への対応(福井工場)

PRTR制度では第一種指定化学物質の環境へ排出される量(排出量)及び対象物質を含む廃棄物が事業所外へ移動される量(移動量)について届け出ることになっています。

2023年度のPRTR対象物質の排出量及び移動量の届出合計量は、2020年度より3年連続半減させることができました。これは対象物質のひとつである可塑剤フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)の置き換えが進んだためです。

PRTR対象物質届出量推移





グリーン推進活動

2023年度もエコキャップ回収運動に参加しました。この活動はペットボトルキャップの回収を行い、特定非営利活動法人エコ・ワクチン協力会を通じて、プラスチックとして再利用することによって得た利益をワクチン購入代金に使用されます。今後も継続して活動を行っていきます。

2023年度は第14回ニチバン巻心ECOプロジェクトに参加しました。この活動は、使い終わった粘着テープの巻心を回収し、資源として再利用するエコ活動です。巻心がダンボールに再生されたり、地球保護環境活動のために、フィリピンのネグロス島およびボホール島でのマングローブの植林活動やメンテナンス、日本国内の森の植林活動に役立てられます。本年度は、福井工場だけではなく、大阪本社、東京支店、カンボウキャンバス・カッティング・サービス株式会社も含めたグループ全体で取り組み、段ボールケース56箱分の巻心を送ることができました。来年度も参加を検討中です。



当社は事業所周辺の美化活動を継続的に実施しています。本社では、2024年2月に「大阪マラソン“クリーンUP”作戦」に参加し、空き缶や吸い殻などのゴミ拾いを行いました。



本社



福井工場



東京支店